

# 目次

はしがき

## 第1編 犯罪の動向

第1章 刑法犯	2
第1節 主な統計データ	2
1 認知件数と発生率	3
2 検挙人員	6
3 検挙率	8
第2節 一般刑法犯	8
1 窃盗	8
2 窃盗を除く一般刑法犯	9
第2章 特別法犯	16
第1節 主な統計データ	16
第2節 主な特別法犯	17
第3章 各種の犯罪	21
第1節 交通犯罪	21
1 交通犯罪関係法令の改正状況	21
2 交通犯罪の動向	22
3 検察庁における処理状況	25
4 裁判所における処理状況	27
第2節 財政経済犯罪	28
1 税法違反	28
2 経済犯罪	29
3 知的財産関連犯罪	31
第3節 サイバー犯罪	32
1 不正アクセス行為等	32
2 ネットワーク利用犯罪	33
第4章 諸外国の犯罪動向との対比	34
第1節 主要な犯罪	35
第2節 殺人	36
第3節 窃盗	37
第5章 国外における日本人の犯罪と犯罪被害	38
第1節 国外における日本人の犯罪	38

## 第2編 犯罪者の処遇

第1章 概要	40
1 検察庁における手続	41
2 裁判所における手続	41
3 矯正における処遇	41
4 更生保護における処遇	41
第2章 検察	42
第1節 被疑事件の受理	42
第2節 被疑者の逮捕と勾留	43
第3節 被疑事件の処理	44
第3章 裁判	46
第1節 確定裁判	46
第2節 第一審	46
1 終局裁判	46
2 科刑状況	48
3 裁判員制度	51
4 即決裁判手続	53
5 公判前整理手続	53
6 勾留と保釈	54
第3節 上訴審	54
第4章 成人矯正	56
第1節 刑事施設の収容状況	56
1 刑事施設の収容人員	56
2 刑事施設の収容率	57
3 入所受刑者	58
4 出所受刑者	60
第2節 受刑者の処遇等	62
1 処遇の概要	62
2 作業	64
3 矯正指導	65
4 就労支援	66
5 福祉的支援	67
6 受刑者の釈放等に関する情報の提供	67
第3節 刑事施設の運営等	68
1 刑事施設視察委員会	68

2	給養・医療・衛生等	68
3	民間協力	68
4	規律・秩序の維持	69
5	不服申立制度	69
第4節	未決拘禁者等の処遇	70
第5節	官民協働による刑事施設の整備・運営	70
<b>第5章</b>	<b>更生保護</b>	<b>71</b>
第1節	仮釈放と生活環境の調整	71
1	仮釈放	71
2	生活環境の調整	74
第2節	保護観察	74
1	保護観察対象者の人員等	75
2	保護観察対象者に対する処遇	77
3	保護観察対象者に対する措置	82
4	保護観察の終了	83
第3節	応急の救護等・更生緊急保護の措置	84
第4節	恩赦	85
第5節	保護司、更生保護施設、民間協力者等と犯罪予防活動	85
1	保護司	85
2	更生保護施設	86
3	自立準備ホーム	88
4	民間協力者及び団体	88
5	犯罪予防活動	89
<b>第6章</b>	<b>刑事司法・刑事政策の新しい動き</b>	<b>90</b>
1	犯罪情勢の変化に即した刑罰法規の整備	90
2	少年法制	90
3	犯罪対策	91
4	法テラスの活動	91
5	時代に即した新たな刑事司法制度の構築	92
<b>第7章</b>	<b>刑事司法における国際協力</b>	<b>93</b>
第1節	刑事司法における国際的な取組の動向	93
1	国際組織犯罪対策及びテロ対策	93
2	薬物犯罪対策	94
3	マネー・ローンダリング対策	94
4	児童に対する犯罪対策	95
5	汚職・腐敗対策	95
6	サイバー犯罪対策	95
7	証券・金融犯罪対策	95
8	知的財産権侵害対策	96
9	国際刑事裁判所	96
第2節	犯罪者の国外逃亡・逃亡犯罪人の引渡し	96

1	犯罪者の国外逃亡	96
2	逃亡犯罪人の引渡し	97
第3節	捜査・司法に関する国際協力	98
1	捜査共助等	98
2	司法共助	99
3	その他の捜査等における国際協力	99
第4節	国際受刑者移送	100
第5節	刑事司法分野における研修協力・法制度整備支援等	101
1	国連アジア極東犯罪防止研修所	101
2	法制度整備支援	101

## 第3編 少年非行の動向と非行少年の処遇

第1章	少年非行の動向	104
第1節	少年による刑法犯	104
1	検挙人員	104
2	属性による動向	105
3	罪名別動向	107
4	共犯事件	108
第2節	少年による特別法犯	109
1	送致人員の推移	109
2	薬物犯罪	109
3	交通犯罪	110
第3節	ぐ犯少年	111
第4節	家庭と学校における非行	111
1	家庭内暴力	111
2	校内暴力	112
3	いじめ	112
第2章	非行少年の処遇	113
第1節	概要	113
1	家庭裁判所送致までの手続の流れ	114
2	家庭裁判所における手続の流れ	114
3	保護処分に係る手続の流れ	115
第2節	検察・裁判	116
1	検察（家庭裁判所送致まで）	116
2	家庭裁判所	117
第3節	少年鑑別所	119
1	少年鑑別所法の概要	119
2	入・退所状況	119
3	鑑別業務	122

4	非行及び犯罪の防止に関する援助	124
<b>第4節</b>	<b>少年院</b>	124
1	少年院入院者	124
2	少年院における処遇	128
3	出院者	133
4	少年院の運営等	134
<b>第5節</b>	<b>保護観察</b>	135
1	少年の保護観察対象者	135
2	少年の保護観察対象者に対する処遇	137
3	少年の保護観察対象者に対する措置	138
4	少年の保護観察の終了	139
<b>第3章</b>	<b>少年の刑事手続</b>	140
<b>第1節</b>	<b>概要</b>	140
1	起訴と刑事裁判	140
2	刑の執行	140
3	仮釈放	140
<b>第2節</b>	<b>起訴と刑事裁判</b>	141
1	検察庁での処理状況	141
2	通常第一審の科刑状況	142
<b>第3節</b>	<b>少年の受刑者</b>	142

## 第4編 各種犯罪者の動向と処遇

<b>第1章</b>	<b>再犯・再非行</b>	144
<b>第1節</b>	<b>検挙</b>	144
1	一般刑法犯により検挙された再犯者	144
2	一般刑法犯により検挙された成人の有前科者	145
<b>第2節</b>	<b>検察・裁判</b>	147
1	起訴人員中の有前科者	147
2	執行猶予の取消し	148
<b>第3節</b>	<b>矯正</b>	149
1	再入者	149
2	出所受刑者の再入所状況	151
3	就労状況	154
4	居住状況	154
<b>第4節</b>	<b>保護観察</b>	155
1	保護観察開始人員中の有前科者	155
2	保護観察対象者の再処分等の状況	155
<b>第5節</b>	<b>再非行・再犯少年</b>	158
1	少年の再非行	158

2	保護処分を受けた少年の保護処分歴	159
3	少年院出院者の再入院等の状況	160
4	少年の保護観察対象者の再処分の状況	161
<b>第2章</b>	<b>外国人犯罪者</b>	<b>163</b>
第1節	外国人の在留状況等	163
1	外国人新規入国者等	163
2	不法残留者	163
3	退去強制	163
第2節	犯罪の動向	164
1	一般刑法犯	164
2	特別法犯	166
第3節	処遇	167
1	検察	167
2	裁判	169
3	矯正	169
4	保護観察	170
第4節	外国人非行少年の動向と処遇	170
1	外国人犯罪少年の動向	170
2	外国人非行少年の処遇	171
<b>第3章</b>	<b>暴力団犯罪者</b>	<b>172</b>
第1節	組織の動向	172
第2節	犯罪の動向	173
1	検挙人員	173
2	銃器犯罪	175
第3節	処遇	177
1	検察	177
2	矯正	178
3	保護観察	179
<b>第4章</b>	<b>薬物犯罪者</b>	<b>180</b>
第1節	犯罪の動向	180
1	覚せい剤取締法違反	180
2	大麻取締法違反等	182
3	危険ドラッグに係る犯罪	182
第2節	取締状況	183
1	覚せい剤等の押収量の推移	183
2	麻薬特例法の運用	184
第3節	処遇	184
1	検察・裁判	184
2	矯正	185
3	保護観察	186

<b>第5章 高齢犯罪者</b> .....	187
第1節 犯罪の動向 .....	187
第2節 処遇 .....	189
1 検察 .....	189
2 矯正 .....	189
3 保護観察 .....	190
<b>第6章 精神障害のある犯罪者等</b> .....	191
第1節 犯罪の動向 .....	191
第2節 刑事手続の状況 .....	191
1 検察・裁判 .....	191
2 矯正 .....	192
3 保護観察 .....	192
第3節 心神喪失者等医療観察制度 .....	192
1 審判 .....	193
2 指定入院医療機関による医療 .....	194
3 地域社会における処遇 .....	194

## 第5編 犯罪被害者

<b>第1章 統計上の犯罪被害</b> .....	196
第1節 被害件数 .....	196
第2節 身体犯による被害 .....	196
第3節 財産犯による被害 .....	197
第4節 被害者と被疑者の関係 .....	198
第5節 子供の犯罪被害 .....	198
1 一般刑法犯 .....	198
2 児童虐待犯罪 .....	199
<b>第2章 刑事司法における被害者への配慮</b> .....	200
第1節 刑事手続における被害者の関わり .....	200
1 起訴・不起訴処分等に関する被害者等への通知 .....	200
2 不起訴処分に対する不服申立制度 .....	200
3 公判段階における被害者の関わり .....	202
4 矯正・更生保護段階における被害者の関わり .....	205
5 少年事件における被害者への配慮 .....	206
6 その他の被害者等支援に向けた取組 .....	206
第2節 犯罪被害者に対する給付金の支給制度等 .....	207
1 犯罪被害給付制度 .....	207
2 被害回復給付金支給制度 .....	207
3 被害回復分配金支払制度 .....	207

4	自動車損害賠償保障制度	207
第3節	人身取引被害者保護	208

## 第6編 性犯罪者の実態と再犯防止

第1章	はじめに	210
第2章	性犯罪の動向	211
第1節	認知件数・検挙件数・検挙人員等の推移	211
1	総数	211
2	年齢層	216
3	少年	217
4	職業	218
5	犯行態様	218
6	被害者	219
7	その他の性犯罪・性犯罪に関連する犯罪	222
第2節	検察	223
第3節	裁判	225
1	科刑状況	225
2	裁判員裁判における科刑状況	227
3	公判段階における被害者等に配慮した制度の実施状況	228
第4節	矯正	229
1	入所受刑者等	229
2	少年鑑別所被収容者	237
3	少年院入院者	238
第5節	更生保護	240
1	仮釈放	240
2	保護観察	242
第6節	再犯・再非行	249
1	検挙	249
2	矯正	251
3	再非行少年	258
第3章	再犯防止に向けた各種施策等	259
第1節	矯正	259
1	刑事施設における性犯罪再犯防止指導	259
2	少年院における性非行防止指導	262
3	関係機関との連携等	263
第2節	保護観察	264
1	類型別処遇	264
2	性犯罪者処遇プログラム	265



3	更生保護施設に対する支援	268
第3節	諸外国における地域社会での取組	270
<b>第4章</b>	<b>特別調査</b>	272
第1節	特別調査の概要	272
第2節	全対象者調査及び受刑者調査の結果	273
1	全対象者調査	273
2	受刑者調査	278
第3節	性犯罪者の類型別の実態	281
1	類型化の方法	281
2	類型化の結果	282
3	性犯罪者類型別の特徴	284
第4節	性犯罪者の再犯の実態と再犯要因	289
1	再犯調査の概要	289
2	再犯状況	290
3	性犯罪再犯と関連する要因の分析	297
4	処遇プログラムの受講と再犯状況	301
第5節	複数回の性犯罪を行った者の特徴	304
1	性犯罪前科調査の概要	304
2	性犯罪前科調査対象者の基本的属性等	304
3	2回以上の性犯罪前科がある者の特徴	306
<b>第5章</b>	<b>おわりに</b>	312
第1節	性犯罪の動向	312
1	発生状況及び処理状況	312
2	再犯者・再入者の状況	313
第2節	性犯罪者類型ごとの特徴	313
1	単独強姦型	313
2	集団強姦型	314
3	強制わいせつ型	314
4	小児わいせつ型	314
5	小児強姦型	314
6	痴漢型	315
7	盗撮型	315
第3節	性犯罪者に対する再犯防止策	315
1	初期対応の重要性	315
2	性犯罪者特有の問題性に対する効果的な処遇	318
3	総合的な働き掛けの重要性	319
4	最後に	321
	<b>事項索引</b>	323